

令和5年度 鳥取県文化芸術活動支援事業補助金 助成事業  
【次世代活動者育成支援事業】

事業名	国際青少年音楽祭 in カナウス 2023 参加と、訪問都市での文化交流
日時	令和5年4月30日(日)～5月8日(月)
会場	リトアニア・カナウス
実施者(団体)	山陰少年少女合唱団 リトルフェニックス
補助金額	300 千円

米子市を中心に活動する山陰少年少女合唱団 リトルフェニックスは、「歌はともだち」を合言葉に、県内外での演奏活動に加え、国際交流にも積極的に取り組んでいる。

今回の交流事業では、2009年以来2度目となるリトアニアに訪問し、同国第2の都市カナウスにおいて、国際青少年音楽祭 in カナウスに参加した。約20分のステージでは、「さくらさくら」、しゃんしゃん傘を用いた「きなんせ節」、扇子を用いた「関の五本松」を披露し、約500名の来場者から、次の曲に進めないほどのスタンディングオベーションを受けた。

海外が初めての団員も多かったが、ホームステイにより各家庭に滞在し、拙い英語ながら、日本からのお土産や、「あやとり」「折紙」などの日本文化を紹介したり、リトアニアについて尋ねたりして交流を深め、多くの学びと体験を得て帰国した。



令和5年度 鳥取県文化芸術活動支援事業補助金 助成事業  
【次世代活動者育成支援事業】

事業名	鳥取ジュニアオーケストラ 第27回定期演奏会
日時	令和5年8月20日(日)午後2時開演
会場	とりぎん文化会館 小ホール
実施者(団体)	鳥取ジュニアオーケストラ
補助金額	122千円

鳥取市近辺在住の小中学生で構成される鳥取ジュニアオーケストラの定期演奏会は、団員の日頃の練習の成果を発表する年に一度の演奏会である。

第一部として、今年弦楽器を始めたばかりの低学年の子どもたちの「ビギナーズステージ」、第2部として高学年の子どもたちとOBを中心とした「弦楽ステージ」の二部構成とした。

低学年の子どもたちは、初めての大きな舞台に緊張しながらもしっかりと演奏し、また、高学年の子どもたちは、難しい曲に挑戦し、集中練習などで練習を重ね、弦楽の曲の素晴らしさを改めて感じていた。

鑑賞者からは、「子どもたちが頑張っている姿がとてよかった」、「演奏を聴いて、改めて弦楽はいいなと思った」、「来年もまた演奏会もまたぜひ聴きにきたい」といった感想があった。



令和5年度 鳥取県文化芸術活動支援事業補助金 助成事業  
【次世代活動者育成支援事業】

事業名	夏休みミュージカル体験 演目「ミュージカルコメディ キャンプの大統領」
日時	令和5年9月3日(日)午後1時、午後5時開演
会場	北栄町大栄農村環境改善センター
実施者(団体)	特定非営利活動法人まちづくりネット
補助金額	150千円

県中部地域の小、中学生を対象に、地元を題材にしたオリジナルミュージカルの体験と公演を行い、ミュージカルを通して、豊かな感性を養うとともに、文化芸術活動の次世代を担う人材を養成する機会となった。また、裏方を務める大人のスタッフについても、中部全域から参加があり、公演を支えた。

2回の公演で約250人の来場があり、鑑賞者からは、「ダンスがのびのびしていてとてもよかった」「場面ごとに楽しめる演出でよかった」といった感想があった。一方で、コロナ禍で影響を受けた部分が以前の状態に戻ったわけではなく、今後落ち込んだ観客数と参加者を増やしていく取組が課題となっている。

